



持続可能な社会の実現に向けて
CSRへの取り組み

人権・労働慣行

人材育成とキャリア開発



新入社員研修(ビジネスマナー)



新入社員研修(現場研修)



階層別研修

教育研修～職種・階層別教育研修と資格取得推進～

当社では社員の早期教育を目的とし、職種・階層ごとの教育計画の立案・実施により個人の能力向上と組織の強化を図っています。新入社員に対しては入社後約2週間の集合研修を行い、社内のルールや各部署の業務内容を把握するための座学などを実施しています。また若手・中堅の事務系社員を対象とした研修では、キャリアビジョンの重要性や期待される役割考動・ビジネスコミュニケーション強化について教育を行っています。

技術系社員に対しては、職種・階層別教育研修によって品質・原価・工程・安全・環境についての専門教育を行い、作業所長としての心構えや現場管理能力を備えた人材の育成を図っています。またOJT教育では「原価管理」「工程管理」「品質管理」それぞれの達成すべき確認項目に対する進捗度を四半期毎に確認しています。本人の自己評価を作業所長と母店の管理職で共有し、各個人の能力を把握することで、他の現場に異動しても各個人の能力に応じた教育が継続できます。

また建設現場においては資格を有していなければならない業務・作業が多くあります。施工部門に限らず、管理部門においても法律や経理などの高度な専門知識は欠かせません。当社では資格取得を自己啓発の一環として推進しており、一級建築士や技術士、1級施工管理技士、宅建士などの指定資格を取得した際は祝金を支給しています。

技術立社フォーラム

技術系社員だけではなく、営業や管理部門等の事務系社員も含む全社員が「学ぶ場」として、「建築分野」と「土木分野」に分けて計2日間開催しています。両日とも熱の入ったプレゼンテーションと活発な質疑応答が繰り広げられました。例年は、社員が各支社店の大会議室に集まり、日本国内7拠点とベトナム統轄事務所をテレビ会議システムで結び開催する形式ですが、2020年度はリモート形式に変更して開催しました。これにより参加者が前年度よりも増加し、ウィズコロナの先駆けとなる技術立社フォーラムとなりました。

BIM(Building Information Modeling)教育

設計社員については、実務レベルのBIMスキルをマスターするため、オリジナルのテキストや解説動画を用いて、習得レベルに応じた教育を行っています。施工管理の社員については、BIM対応物件を通じてBIMデータの活用等の教育を行い、設計～施工のBIM連携を推進しています。また、最近では自席よりオンラインにて研修を受講できる形式に変更しております。



技術立社フォーラム(動画聴講) 発表画面



設計社員向けBIM教育 実施風景